

令和2年1月7日

# 令和元年度 病害虫発生予察情報 第10号 (1月予報)

群馬県農業技術センター  
環境部 発生予察係  
(病害虫防除所)  
TEL 0270-62-1059  
FAX 0270-20-8016

## 【予報の概要】

作物名	病害虫名	対象地域名	発生時期	発生量
施設果菜類	アブラムシ類	施設栽培地帯全域	—	並
	コナジラミ類	施設栽培地帯全域	—	並
	灰色かび病	施設栽培地帯全域	—	並
トマト	疫病	施設栽培地帯全域	—	並
イチゴ	うどんこ病	施設栽培地帯全域	—	並
	ハダニ類	施設栽培地帯全域	—	やや多

(発生時期の—は連続発生)

## 【主な病害虫の発生予報】

### I) 施設果菜類

灰色かび病	発生地域	発生時期	発生量
	施設栽培地帯全域	—	並

#### 1 予報の根拠

- (1) 現在までの発生量は平年並。
- (2) 今後の気象予報（1月2日発表）によると、平年に比べ晴れの日が少ない見込みであり、向こう1か月の平均気温は、高い確率60%、降水量は平年並または多い確率ともに40%である。日照時間は、平年並または少ない確率ともに40%である。

《発生しやすい条件：20℃前後で、湿度が高く日照が少ない場合。》

#### 2 防除上注意すべき事項

- (1) 施設内が多湿にならないよう多かん水を避け、換気を行う。また、循環扇や暖房機等を用いた通風により、施設内の湿度低下に努める。
- (2) 発病葉、発病果や花卉は伝染源となるので、速やかに取り除き、施設外で処分する。
- (3) 薬剤抵抗性の発達を防ぐため、同一系統薬剤の連続散布を避ける。また、薬剤散布は葉裏まで薬剤が十分かかるよう丁寧に行う。
- (4) 今後発生しやすい気象が予報されているので、施設内の湿度管理に注意する。

### II) イチゴ

ハダニ類	発生地域	発生時期	発生量
	施設栽培地帯全域	—	やや多

#### 1 予報の根拠

- (1) 現在までの発生量は平年並～やや多い。
- (2) 今後の気象予報（1月2日発表）によると、平年に比べ晴れの日が少ない見込みであり、向こう1か月の平均気温は、高い確率60%、降水量は平年並または多い確率ともに40%である。日照時間は、平年並または少ない確率ともに40%である。

《発生しやすい条件：成育適温20～30℃で、晴天が続き乾燥条件の場合。》

#### 2 防除上注意すべき事項

- (1) 発生量が高密度になると防除が困難となるので、早期発見及び早期防除に努める。
- (2) 薬剤抵抗性の発達を防ぐため、同一系統薬剤の連続散布を避ける。また、薬剤散布は葉裏まで薬剤が十分かかるよう丁寧に行う。
- (3) 感受性が低下している薬剤もあるため、効果のある薬剤をよく確認して薬剤散布を行う。
- (4) 天敵を導入しているほ場では、薬剤散布の際に天敵に影響の少ない薬剤を選択する。

## 【その他病害虫の発生予報】

作物名	病害虫名	発生時期	発生量	特記事項
施設果菜類	アブラムシ類	—	並	現在までの発生量は平年並。
	コナジラミ類	—	並	現在までの発生量は9月～11月まで並～やや多かったが、現在は平年並。 タバココナジラミは、トマト黄化葉巻ウイルス(TYLCV)、ウリ類退緑黄化ウイルス(CCYV)を伝搬するため、施設内に黄色粘着板を設置するなど、早期発見に努める。
トマト	疫病	—	並	現在までの発生量は平年並。 低温多湿条件で発生しやすく、植物体が軟弱になると発生が多くなるため、栽培管理に注意する。 被害茎葉、果実は伝染源となるため速やかに除去し、施設外に持ち出して適切に処分する。
イチゴ	うどんこ病	—	並	現在までの発生量は平年並。 適切な湿度管理に努め、初期防除を徹底する。

【今月の気象情報】

## 関東甲信地方 1か月予報

(1月4日から2月3日までの天候見通し)

令和2年1月2日

気象庁 地球環境・海洋部発表

＜向こう1か月の平均気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)＞

要素	地域	低い(少ない)	平年並	高い(多い)
平均気温	関東甲信地方	10	30	60
降水量	関東甲信地方	20	40	40
日照時間	関東甲信地方	40	40	20

＜特に注意を要する事項＞

期間の前半は気温がかなり高くなる可能性があります。

＜概要＞

平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。

向こう1か月の平均気温は、高い確率60%です。降水量は、平年並または多い確率ともに40%です。日照時間は、平年並または少ない確率ともに40%です。

週別の気温は、1週目は、高い確率60%です。2週目は、高い確率50%です。3～4週目は高い確率50%です。

＜参考＞ 1月の前橋地方気象台観測平均値

	平均気温(°C)	降水量(mm)	日照時間(時間)
1半旬	4.0	2.6	33.7
2半旬	3.7	3.4	33.5
3半旬	3.5	4.5	33.5
4半旬	3.3	5.2	33.5
5半旬	3.2	5.3	33.9
6半旬	3.2	5.7	41.9

農薬の登録内容は随時変更されておりますので、防除薬剤については指導機関にご相談下さい。また、以下のホームページでも確認できますのでご利用下さい。

- ◆ 農林水産省 農薬コーナー (農薬に関する様々な情報)  
<http://www.maff.go.jp/j/nouyaku/index.html>
- ◆ (独) 農林水産消費安全技術センター (最新の農薬登録状況の検索や登録・失効農薬情報等)  
<http://www.acis.famic.go.jp/index.htm>
- ◆ 群馬県農業技術センター 病害虫発生予察情報一覧  
<https://www.pref.gunma.jp/07/p14210015.html>
- ◆ 群馬県 農作物病害虫・雑草防除指針  
<https://www.pref.gunma.jp/06/f0900064.html>